エコライフ推進事業

１　事業の概要

自らのライフスタイルを見直し、家庭ごみの排出抑制（Reduce）を図る契機とするため、買い物にマイバッグを持参し、レジ袋の受取を辞退する普及啓発活動を推進する。

２　平成２７年度実績

①　岡山県統一ノーレジ袋デーの取組

・毎月１０日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定め、事業者、消費者・環境団体、市町村と協働で、買い物の際に「レジ袋を受け取らないようにする運動」を展開し、レジ袋削減に対する県民意識の向上を図る取組を実施した。

参加店舗数　　１，５５０店舗（平成２８年４月現在）

レジ袋辞退率　　２７．４％（平成２８年２月現在）

・事業者へレジ袋辞退カード、ポスター、ステッカー等の啓発資材を送付した。

・若年層への啓発として小学４年生へマグネット配布、大学入学式・成人式にチラシ、エコバッグを配布した。

・６月及び１１月のおかやまマイバッグキャンペーンでの啓発活動を実施するとともに、県及び各市町村発行の広報紙等において広報を行った。

・マイバッグ持参率等を把握するため、平成２８年２月～３月に、県内１５店舗でマイバッグ持参率等アンケート調査を実施した。

マイバッグ持参率　　４５．８％

レジ袋が有料になった場合、「マイバッグを持って行く」と答えた人の割合　　７３．１％

＜街頭啓発＞

ＪＲ岡山駅前（６月 10 日）

高梁市（11 月５日）

② マイバッグ・チャレンジ３０の実施

グループでレジ袋削減に取り組み、レジ袋の削減効果を数値で「見える化」し、ごみの減量化、環境保全及び環境にやさしい生活スタイルへの見直しを推進するため、１１月の「おかやまマイバッグキャンペーン」の一環として実施した。

参加者数　　１２６グループ　８８１人

総レジ袋辞退回数　　１１，２１３回

③ ファジアーノ岡山公式戦「県民応援デー」における啓発業務の実施

ファジアーノ岡山のホームゲーム「県民応援デー」スタジアム前広場に環境啓発ブースを設置し、マイバッグ運動等についての啓発を実施した。

ファジアーノエンブレム入りエコバッグ配布（600 個）

エコバッグ希望者にマイバッグ宣言を依頼（宣言者 511 名）

ノーレジ袋デー啓発うちわ配布（スタジアム入場者先着 600 名）

スタジアム内オーロラビジョンでマイバッグ運動啓発映像放映（15 秒間）

３　担当部署

環境文化部　循環型社会推進課　資源循環推進班